



〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

R5年度アルボウイルスサーベイランス等で 牛に異常産等を起こす流行性出血病ウイルスが検出されました

毎年6, 8, 9, 11月に子牛を検査して異常産等を起こすウイルスの感染状況を確認するアルボウイルス(※)サーベイランス調査において、昨年9月に検査した天草地域の牛1頭から、**流行性出血病ウイルス(以下、EHDV)**が検出され、**血清型6**のウイルスが分離されました。

また、昨年10月以降に他の家保で実施した牛の病性鑑定(舌麻痺、発熱、流産等)においても、EHDVが検出され、県内に広くウイルスが浸潤していることが判明しました。(※)アルボウイルスとは蚊やダニ、ヌカカなどの吸血昆虫によって媒介され、家畜等に伝播するウイルスの総称です。

流行性出血病ウイルス(EHDV)(血清型6)に感染して発症する 流行性出血病について

症 状：牛やその他の反芻動物に感染し、発熱、食欲低下、嚥下障害、死流産等の症状を引き起こします。

原 因：レオウイルス科オルビウイルス属流行性出血病ウイルス7つの血清型(1, 2, 4~8)に分類されます。

※**イバラキ病**のウイルスは**EHDV**の**血清型2**です。

伝播経路：吸血昆虫であるヌカカが媒介して感染が広がります。

届 出：イバラキ病のような症状があれば検査を行い、本病と診断された場合は届出が必要です。



イバラキ病の症状(写真)

左：嚥下障害(飲水の逆流)

右：舌麻痺(舌先端部の持続的突出)

出典 家畜疾病図鑑Web

家畜疾病総合情報システム

今回の確認された**EHDV(血清型6)**のワクチンはありませんが、**EHDV(血清型2)**のウイルスが感染して発症する**イバラキ病**を予防するワクチンがあります。

気象状況や吸血昆虫の動きなどの様々な要因があるため、異常産等を起こすアルボウイルスの感染や流行の予測は大変困難ですが、これらのウイルスによる被害が発生する可能性は毎年あるため、今後も継続した対策が必要です。

そのため、被害を最小限に抑えるために、防虫ネット設置等による予防対策とともに、**ワクチン接種による異常産等の発生予防対策**もお願いします。

鹿児島県出水市で回収されたオオクロバエからの高病原性鳥インフルエンザウイルス検出事例について

鹿児島県出水市で令和5年12月14日に回収されたオオクロバエから、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されたことについて、農水省から情報提供がありました。

また、九州大学大学院農学研究院衛生昆虫学分野の藤田龍介准教授の研究グループは、去年12月、感染が相次いだ鹿児島県出水市の養鶏場近くなど30カ所あまりで、採取したオオクロバエ約900匹の検査を行い、最も多かった地点で15%のハエから高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出され、ウイルスは感染力を維持していたとの調査結果を公表しました。

クロバエは動物の死骸を食べる習性があり、農場、鶏舎内へウイルスを運ぶ重要な感染経路の一つと考えられます。

家畜飼養者におかれましては衛生害虫対策を徹底して頂くとともに、死亡鶏が出た際は速やかに鶏舎内から出し、密閉された環境で保管するなど、ハエ類の鶏舎内への侵入防疫対策の徹底をお願いします



オオクロバエ

- 青藍色の大型のクロバエ（体長10～15mm）
- 嗅覚に優れ、飛翔力が高い
- 成虫は春と秋に多く、夏場には姿が見られなくなる
成虫は越冬するので、冬でも日溜りに出てくる

近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	台湾	家さん(4)	11月～12月
		韓国	野鳥(3)	12月1日～4日
	H5N6	韓国	肉用あひる(3)	12月13日～22日
		韓国	野鳥(5)	12月4日～21日
		韓国	肉用あひる(5)	12月5日～18日
		韓国	肉用種鶏(2)	12月6日
		韓国	採卵鶏(12)	12月8日～19日
H5N1,N6混合	韓国	種あひる	12月11日	
H5	韓国	肉用あひる	12月3日	
		韓国	野鳥	12月22日
		韓国	肉用あひる	12月25日
アフリカ豚熱		韓国	野生いのしし(84件)	12月
口蹄疫	O型	中国	豚	12月7日

令和6年(2024年)1月4日現在

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

